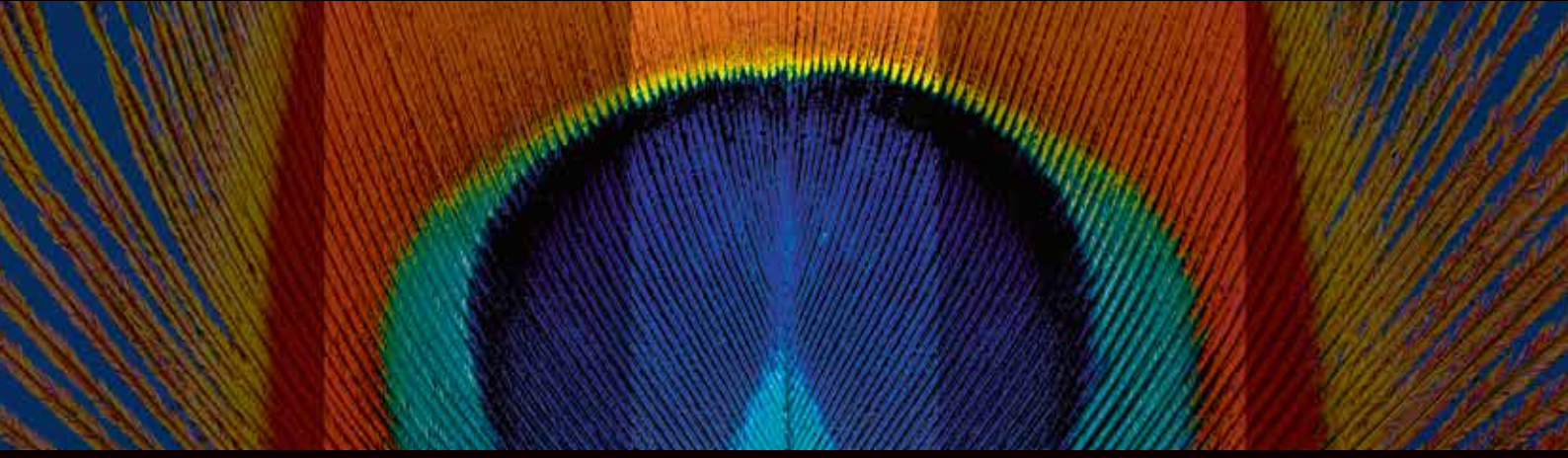


Retina and Glaucoma
Imaging Platform



ハイデルベルグ スペクトラリス
OCT

HEIDELBERG
ENGINEERING

基本機種にモジュールを加えるだけでカスタマイズできる ハイデルベルグ スペクトラリス のマルチモダリティ・プラットフォーム



ハイデルベルグ スペクトラリス は、基本となる機種に必要な機能モジュールを付加していくことで、一台に多数の機能を備えた機器にカスタマイズできるマルチモダリティ・プラットフォームです。その基本機種が **スペクトラリス OCT AUP** です。

Advanced

+

Upgrade

+

Package

AUP

貴院に最適なスペクトラリス完成フロー



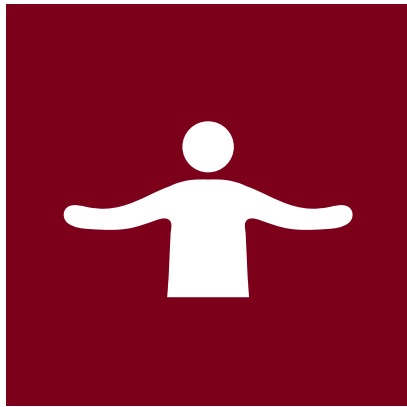
すべては、 ここから始まる

スペクトラリス OCT AUP 導入メリット

Merit 1

早期発見から、 予後管理までカバー

大学病院や専門医に患者を紹介しなくても、病変の早期発見から経過観察、予後管理まで、ご開業の先生方によるサポートが可能になります。



Merit 2

機能拡張で見込める 高い投資利益率

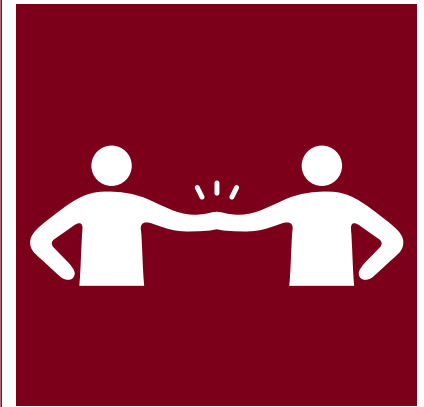
導入時に機能が選べるだけでなく、今後リリースされる機能も追加でき、アップグレードが可能です。機器の買い替えが不要となり、高い投資利益率が期待できます。



Merit 3

情報入手など特典多数の ユーザーズクラブ

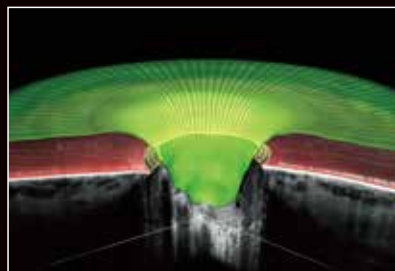
スペクトラリスのユーザーズクラブにご入会いただくと、最新情報の入手や割引特典、ユーザー間の交流・情報交換の場としてもご利用いただけます。



主なオプションモジュール



自発蛍光 BluePeak



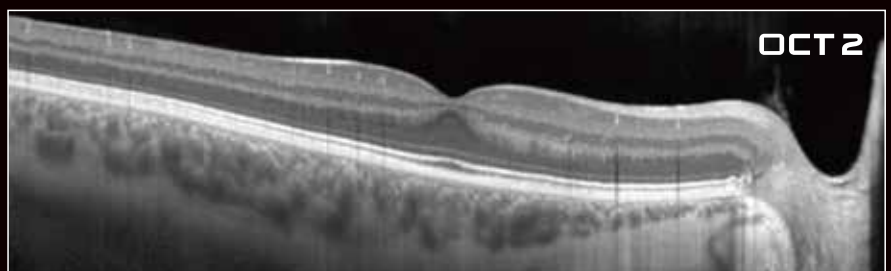
緑内障プレミアムソフトウェア GMPE



マルチカラー MultiColor



前眼部モジュール



OCT2

2本のビームが正確に位置をとらえ 迅速な検査を可能にするOCT

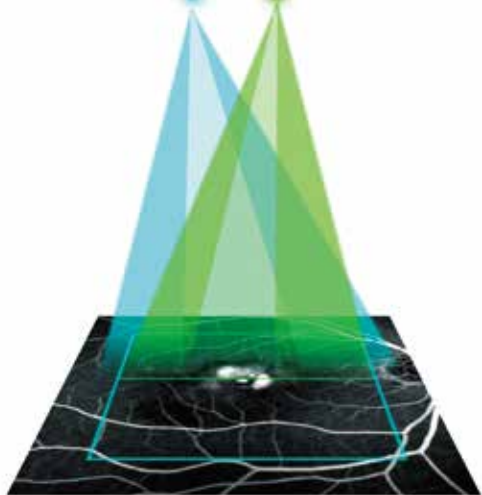
スペクトラリスOCTは、機能をスペクトラルドメインOCTに絞り込んだ三次元画像解析システムです。2本のビームを備えたデュアルビームアイトラッキングシステムにより、高精度・高解像度のOCTと赤外線反射画像を同時に撮影することができます。

TruTrack™ デュアルビームアイトラッキングシステム

ハイデルベルグ社の伝統的血管照合技術を使用したTru Track™ デュアルビームアイトラッキングシステムにより、たえず動いている眼に対しても眼底の位置を正確に認識、全く同じ位置でのOCT撮影が可能です。1秒あたり40,000回の高速Aスキャンレートでスキャンした画像の加算平均を行うノイズリダクション機能により、スペックルノイズを取り除いた高コントラストな画像が得られます。

SLO画像の血管照合により眼球の動きを追従、OCTスキャン位置を常に同一位置へ自動補正（シングルビームシステムでは、眼球の動きによりスキャン位置にずれが生じます）

リファレンススキャン OCTスキャン

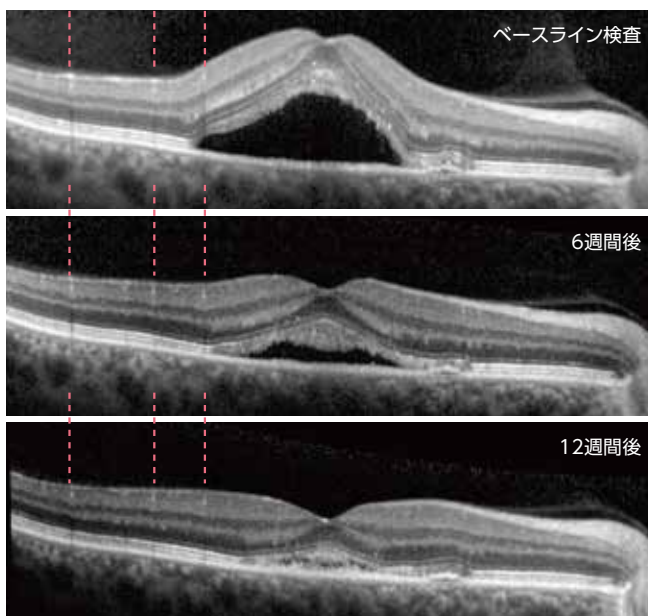


- アイトラッカーと自動再スキャン機能を使用し、長期的な眼底のフォローアップの際には、高解像度の画像で特定部位の詳細な比較、観察ができます。
- 共焦点レーザ走査技術により、透光体に混濁のある被検者でも高画質な眼底画像が得られます。
- ハイデルベルグ アイ エクスプローラでネットワークに接続し、閲覧用コンピュータからデータにアクセスできます。
- ネットワーク内でデータベースを共有し、どのシステムからもデータアクセスや再スキャンが行え、ワークフローの最適化が可能です。



■ フォローアップ検査

▼ ▼ ▼ 血管の位置を照合



- シンプルなカメラマウント。
- アイトラッカー起動と画像撮影がジョイスティックで行えるコンパクトなシステムです。



スペクトラリス OCT AUP

SPECTRALIS OCT AUP

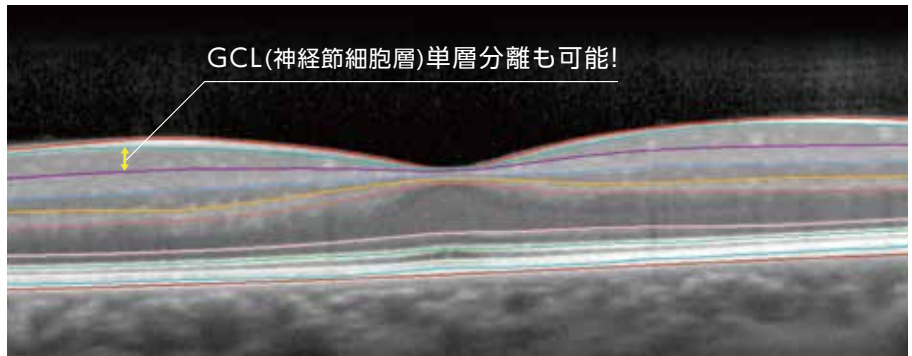


ジョイスティック

網膜10層自動セグメンテーション

優れたライブアイトラッキング機能と高画質OCTにより、網膜の10層自動セグメンテーションが可能になりました。

- GCL層（神経節細胞層）の単層分離を実現しました。
- 極早期緑内障などのより正確な解析が可能です。



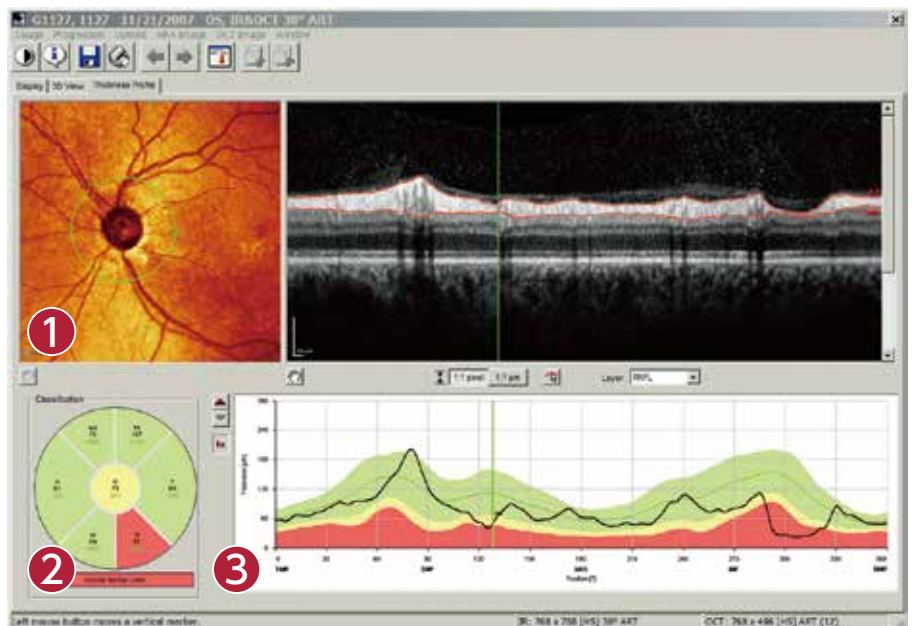
標準緑内障ソフトウェア

網膜神経線維層 (RNFL) をサークルスキャンして微細な形態の変化を観察することで、緑内障の経過観察に有用です。

- アイトラッカーにより、フォローアップ検査では同じ場所を正確にスキャンすることができます。
- わずかな厚みの変化が発見でき、経過観察の信頼性が高まります。

- ① サークルスキャンはブルー膜の位置で平にした状態で表示されます。
- ② 視神経乳頭の6つの領域（耳側、耳側上部、耳側下部、鼻側、鼻側上部、鼻側下部）の分析結果と全体の分析結果が表示されます。
- ③ 網膜神経線維層の厚さの分析結果（黒いライン）が、色で分類した帯と共に表示されます。

緑：正常範囲内
黄：ボーダーライン
赤：正常範囲外



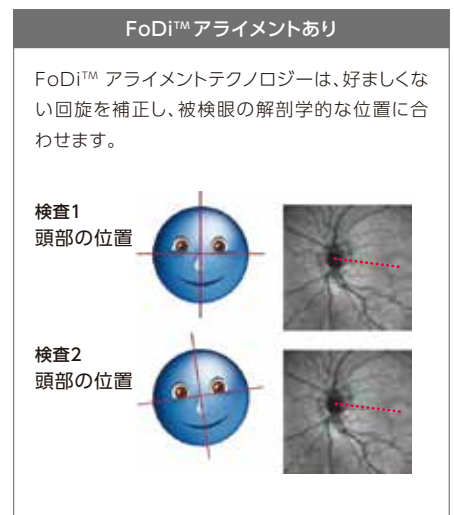
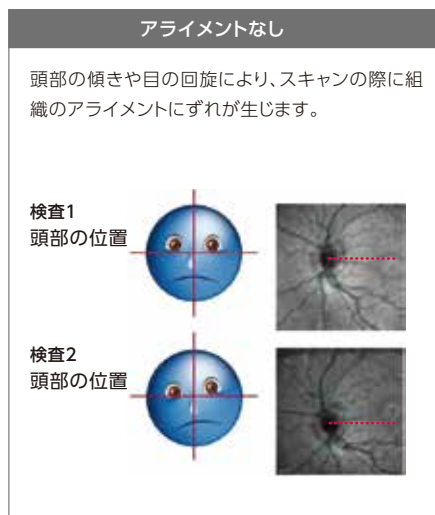
※分析結果については、基本レポートおよび経過観察レポートで印刷することが可能です。

FoDi™ (Fovea-to-Disc) アライメントテクノロジー



網膜神経線維層 (RNFL) 計測の正確さと再現性を向上させるために、サークルスキャン時に中心窩と視神経乳頭の解剖学的な位置を自動的に追跡して位置あわせをする独自の技術です。

- 標準データベースおよび被検眼を、すべて中心窩と視神経乳頭を結んでアライメントします。
- スキャン中の頭部の傾きや眼の回旋により起こる測定エラーをなくし、ばらつきの少ない診断ができます。



仕様

モジュール		OCT
OCT	網膜10層自動セグメンテーション	■
	緑内障標準ソフトウェア	■
	緑内障プレミアムソフトウェア GMPE	オプション
	前眼部モジュール	▲
	OCT2	オプション
眼底	赤外反射	■
	自発蛍光 BluePeak™	オプション
	マルチカラー MultiColor™	オプション
広角	30°標準レンズ	■
	55°ワイドフィールド	オプション
	パンニングカメラ	オプション

■ 標準装備 ▲ 一部機能制限されたオプション

レーザー光源	488mm(+ BluePeakのみ)、817mm、870mm 518mm(+ MultiColorのみ)
撮影の種類	シングル撮影、マルチフレームムービー、ステレオ、 平均、コンポジット、オートマチックリアルタイム
瞳孔径	≥2.5
焦点調節範囲	-12~+12D
電源	100~240V AC、50/60Hz
消費電力	210VA
電撃に対する保護の形式	Class I
電撃に対する保護の程度	B形装着部 接触部品:チンレストおよびヘッドレスト
デジタル解像度	ハイスピードモード: 3.9μm(軸方向)×11μm(横方向) 高解像度モード: 3.9μm(軸方向)× 6μm(横方向)
スキャン速度	40,000A スキャン/秒
スキャン深度	1.9mm

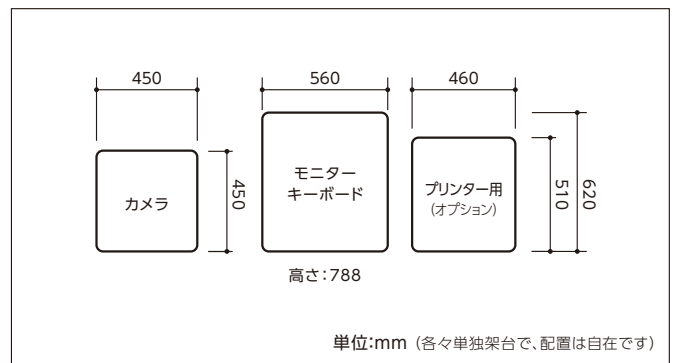
大きさ重量

レーザースキャンカメラ	W100×D235×H205mm	5.6kg
ヘッドレスト付きカメラマウント	W335×D445×H580mm	8.7kg
電源付き制御ボックス	W350×D180×H170mm	6.5kg

OCT専用テーブル



*バックアップ用HDD等、付属品との組み合わせ一例です。



「スペクトラリス・ユーザーズクラブ」のご案内



スペクトラリスをご愛用の皆様のための会員制クラブです。QRコードよりサイトページにアクセスし、詳細をご覧ください。ご入会を心よりお待ちしております。



* 仕様および外観は改良のため、予告なしに変更する場合がございます。

医療機器認証番号 220AIBZX00005000

製造販売元

JFC® **ジャパン フォーカス株式会社**

本社：〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18 IROHA-JFCビル TEL.03-3815-2611
大阪：〒541-0053 大阪市中央区本町 4-6-7 本町スクエアビル TEL.06-6262-1099
URL：http://www.japanfocus.co.jp/

製造元

Heidelberg Engineering GmbH, Heidelberg Germany

総発売元

Sales Plan **JFC** **株式会社 JFCセールスプラン**

本社：〒113-0033 東京都文京区本郷 4-3-4 明治安田生命本郷ビル TEL.03-5684-8531
大阪：TEL.06-6271-3341 名古屋：TEL.052-261-1931 福岡：TEL.092-414-7360
URL：http://www.jfcsp.co.jp/